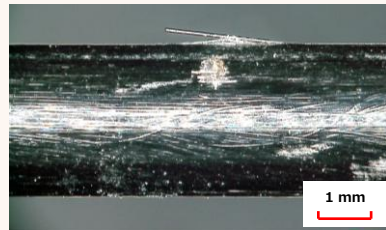


ガラス繊維強化プラスチックによるけがに注意 - 傘の骨などに使用されています -

- ・ 傘の骨、園芸用ポール、テントの支柱などには、ガラス繊維強化プラスチックが使用されることがあります。
- ・ ガラス繊維強化プラスチックの表面には、ガラス繊維が露出していることがあり、触れるとけがをするおそれがあります。



【事件事例】

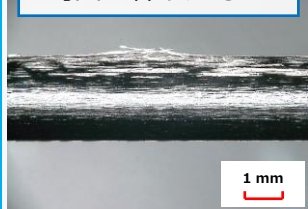
- 子どもが人とすれ違うときにぶつかり、グラスファイバー製の傘の親骨が折れて細かなガラス繊維が手に刺さった。

【テスト結果】

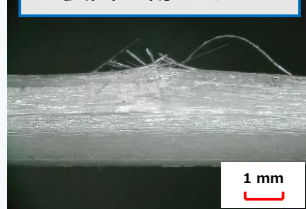
ガラス繊維強化プラスチックが使用されている傘の骨を調べました。

- ・ 新品時でも傘の骨の表面にガラス繊維の先端が露出しているものがありました。
- ・ 曲げたり傷つけたりすると、ガラス繊維の先端が飛び出すことがありました。

湾曲を繰り返した



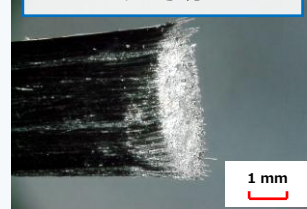
表面を傷つけた



折り曲げた



ペンチで切った



【消費者へのアドバイス】

- ・ ガラス繊維強化プラスチックは、表面からガラス繊維の先端が露出していることがあります。不用意に素手で触らないなど取扱いには注意しましょう。
- ・ ガラス繊維が皮膚に刺さって

痛みが続く場合は、医師の診察・処置を受けましょう。



独立行政法人
国民生活センター